

## 令和5年度 機械科シラバス（実習）

科目名	単位数	学年	必修・選択	対象学科
実習	5単位	3学年	必修	機械科

### 1 科目の目標

工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、現代社会における工業の意義や役割を理解させるとともに、環境に配慮しつつ、工業技術の諸問題を主体的、合理的に解決し、社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。

### 2 教科書

実習手引書など

### 3 科目全体の評価の観点と趣旨

関心・意欲・態度	工業技術に関する諸問題について関心をもち、その改善・向上を目指し意欲的に取り組むとともに創造的、実践的態度を身につけている。	出席状況 学習活動 取り組み姿勢
思考・判断・表現	工業技術に関する諸問題の解決を目指して自ら思考を深め基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫する能力を身に付けている。	学習活動
技術	工業の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身につけ環境に配慮し、実際の仕事を合理的に計画し適切に処理するとともに、その成果を的確に表現する。	提出物 学習活動
知識・理解	工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、現代社会における工業の意義や役割を理解している。	提出物 学習活動

### 4 評価の方法

各教科の評価は1，2学期が100点法（素点）、3学期が5段階評価で出される。  
 評価の規準としては、定期考査（中間考査・期末考査）、臨時考査（小テスト等）、提出物（ノート、課題プリント等）、日々の授業態度や出席状況をみます。

定期テスト 0%	小テスト 0%	出席状況・態度・提出物 100%
----------	---------	------------------